



Kumamoto City

News Release

平成 31 年 4 月 2 日

「日本一園芸産地プロジェクト」始動 ！

本市は、全国有数の農業都市であり、特になす、すいかは全国一の産地です。

しかしながら、高齢化等に伴う農業者の生産・経営技術の差の拡大や指導員の不足、過重労働等の課題も顕在化していることから、そのような課題を解決し、市長マニフェストを実現するため、国が推進する、ICT 技術や AI 技術等を活用した「スマート農業」に本市も取り組み、「日本一園芸産地プロジェクト」を始動します ！

- 「スマート農業加速化実証プロジェクト」...【別添資料 p1～3 参照】
 - ・ スマート農業加速化実証プロジェクト」は、農林水産省の新規事業で、ICT 技術や AI 技術等を活用した「スマート農業」の社会実装を加速化させるための実証研究です。
 - ・ 本市では、施設園芸のなす・すいかで「ICT 技術や AI 技術等を活用した、日本一園芸産地プロジェクトの実証」に取り組み、農業者の営農技術や経営の高位平準化、農作業の軽労化等を推進します。
 - ・ 研究費配分限度額（2019 年度）：103,603 千円
- 「熊本市夢と活力ある農業推進事業」（市単独補助事業）...【別添資料 p4 参照】
 - ・ 農業者が自ら取り組むスマート農業や軽労化の取組みを重点的に支援します。
 - ・ 予算額（2019 年度）：50,000 千円

詳細は、午後 1 時からご説明いたします。



【お問い合わせ先】

農業支援課 電話：3 2 8 - 2 3 8 4

課長：岡本 岬（おかもと みさき）

担当：副課長

坂本 耕弘（さかもと こうひろ）

<対策のポイント>

農業者の生産性を飛躍的に向上させるためには、近年、技術発展の著しいロボット・AI・IoT等の先端技術を活用した「スマート農業」の社会実装を図ることが急務です。このため、**現在の技術レベルで最先端の技術を生産現場に導入・実証**することによりスマート農業技術の更なる高みを目指すとともに、社会実装の推進に資する情報提供等を行う取組を支援します。

<政策目標>

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践 [平成37年まで]

<事業の内容>

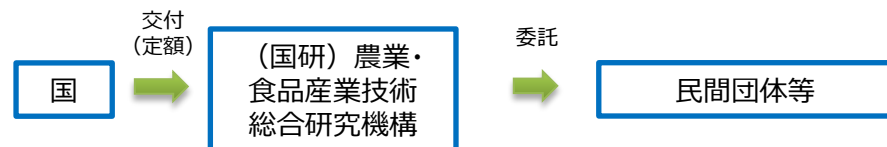
1. 最先端技術の導入・実証

- （国研）農業・食品産業技術総合研究機構、農業者、民間企業、地方公共団体等が参画して、スマート農業技術の更なる高みを目指すため、**現在の技術レベルで最先端となるロボット・AI・IoT等の技術を生産現場に導入し、理想的なスマート農業を実証**する取組を支援します。

2. 社会実装の推進のための情報提供

- 得られたデータや活動記録等は、（国研）農業・食品産業技術総合研究機構が技術面・経営面から事例として整理して、**農業者が技術を導入する際の経営判断に資する情報として提供**するとともに、農業者からの相談・技術研鑽に資する取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

生産から出荷までの先端技術の例

耕起・整地



自動走行トラクタの無人協調作業



ICT農業用建機

移植・播種



自動運転田植機



ドローンによる水稻直播



ネギ全自動移植機

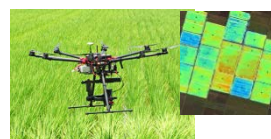
栽培管理

自動水管理システム



リモコン式自動草刈機

施肥



ドローンを活用したリモートセンシングと施肥

収穫



収量コンバインによる適切な栽培管理



トマト収穫ロボット

経営管理



経営管理システム

「スマート農業」の社会実装を加速化

「日本一園芸産地プロジェクト（施設園芸：なす・すいか）」推進体制図

研究代表者
(研究リーダー)

熊本市農水局長

研究実施責任者

熊本市農水局
農業支援課長

事務局

農業支援課

・委託先との調整
・経理統括責任者

ファームアライアンス

・全体調整
・全体報告取りまとめ

ソフトビル

・経理責任者

プロジェクトの内容

- ① 生産ガイドラインのクラウド化による技術情報共有（営農技術の高位平準化）
- ② 各種データをA Iで分析して最適かん水・施肥を実現（なす）
- ③ 生産から販売までの各種情報を集約し、AIを活用して経営支援
- ④ チャットツールによる危険予測配信等による栽培サポート（作物/地域ごと）
- ⑤ 精度の高い出荷計画の策定
- ⑥ トレーサビリティの構築により輸出対応（GAP認証取得）の簡素化
- ⑦ QRコードで生産情報・選果情報等の個人情報発信し、消費者へ商品の魅力を伝える
- ⑧ 農作業の軽労化（すいか）

熊本県農業研究センター

・プロジェクトアドバイザー

①～⑤プロジェクト

ファームアライアンス（サブリーダー）
・連絡調整 ・進行管理 ・計画実績取りまとめ
・現場対応（各種調査） ・効果検証 ・レポート作成
ソフトビル
・システム改良 ・現場対応（各種調査）
テラスマイル③⑤
・効果検証 ・レポート作成
ルートレックネットワークス②
・現場対応（各種調査） ・効果検証
・設備改良（必要に応じて）

⑥・⑦プロジェクト

ファームアライアンス（サブリーダー）
・連絡調整 ・進行管理 ・計画実績取りまとめ
・現場対応（各種調査） ・効果検証
・レポート作成
ソフトビル
・システム改良 ・現場対応（各種調査）

⑧プロジェクト

熊本高専（サブリーダー）
・連絡調整 ・進行管理 ・計画実績取りまとめ
・各種調査・効果検証 ・レポート作成
熊本県立大学
・各種調査・効果検証 ・レポート作成
イノフィス
・機械提供
・農業者等への説明
・機械改良（必要に応じて）

①～⑩プロジェクト

JA熊本市・JA鹿本（研究機関との調整・部会内調整・モニター指導員）・熊本県県央広域本部（技術指導・プロジェクトアドバイザー）

①～⑦プロジェクト

JA熊本市茄子部会

・各種調査 ・モニター園地

①・③～⑧プロジェクト

JA鹿本西瓜専門部

・各種調査 ・モニター園地

山鹿市・各種調整

萩原農場・プロジェクトアドバイザー

・各種調査

「日本一園芸産地プロジェクト」の目指すべき姿（ゴール）…施設園芸（なす・すいか）

経営計画・管理



- ・農業者の意向に即した経営支援
- ・もうかる農業につながる情報を配信

栽培管理 1



- ・営農指導員や普及員とのチャットによる危険予測の配信、リーダー農業者の営農上の予防行動を見える化、農業者へ配信

栽培管理 2



- ・環境センサーのデータと生産・販売情報を分析し、最適な営農指針を配信し営農を高位平準化

栽培管理 3



- ・土壌のモニタリングとAIにより作物のポテンシャルを最大化するかん水／施肥を実現（自動化）

収穫・選果・調製

アシストスーツ



- ・アシストスーツを利用した作業負担の軽減

選果予約



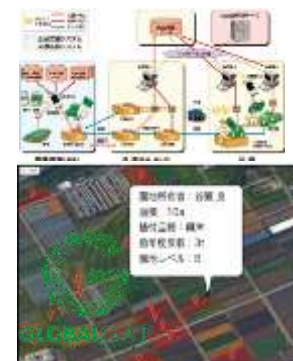
- ・精度の高い出荷予測で選果場運営と作業を効率化

高度な出荷予測



- ・市況予測による最適出荷計画の策定
- ・QRコードによる魅力配信でブランド力強化

販売マーケティング



- ・トレーサビリティの構築と国際認証による優位販売体制の構築と輸出対応

産地ポテンシャル



- ・集積したデータから「もうかる」農業を実現し、農業者に寄与することで園芸産地のポテンシャルを最大化

2019年度 熊本市夢と活力ある農業推進事業



熊本市では、「2019年度熊本市夢と活力ある農業推進事業」を公募します。

本市農業のポテンシャルを最大限に引き出し、農業経営の安定を図るため、農業者自らが取組むスマート化、高品質化、省力・低コスト化、安定生産対策を重点的に支援します。また、若手農業者・女性農業者のチャレンジについても引き続き優先的に支援します。

支援対象となる農業者や事業メニュー等は裏面をご覧ください。

事業公募期間(申請書の受付期間)

平成31年(2019年)4月1日(月)～4月26日(金)

事業の応募について

- 事業の公募要領や応募に必要な書類は、区役所内農業振興課に準備してあります。
- また、申請書等は市役所ホームページよりダウンロードできます。
- 応募の受付窓口は、お住まいの区役所内農業振興課です。
お気軽にご相談下さい。

熊本市 農水局 農政部 農業支援課

2019年度の重点取組み

本市農業のポテンシャルを最大限に引き出し農家経営の安定を図るため、スマート農業や軽労化への取組みを重点的に支援します。

<新規>スマート農業推進及び軽労化対策

ロボット・ICT・AI技術等を活用した農業機械・施設及び
農作業の負荷を軽減する機械の導入支援

<スマート農業推進整備事業>

- 対象者 農業団体、生産者組織、認定農家、青年農業者、畜産農家
- 事業内容
 - ・アシストスーツ(ただし1台の価格(税抜き)が10万円以上のものに限り)、リモコン式草刈り機、畜産における個体管理のための施設機械等
補助率 1/2以内・補助金上限 100万円
 - ・施設園芸における環境測定及び複合環境制御システム機器等
補助率 1/2以内・補助金上限 200万円

ただし、自動運転の田植機・コンバイン・収穫機・防除機、ドローン等の導入については、「共同利用機械・施設整備事業」で支援します(3戸以上、補助率1/3以内、補助金上限500万円)。

<軽労化対策(園芸作物整備事業で実施)>

- 対象者 農業団体、生産者組織、認定農家、青年農業者
- 事業内容
 - ・動力運搬機、自走式防除機
補助率 1/3以内・補助金上限 50万円

お問い合わせ・ご相談は・・・区役所内農業振興課まで

【東区・中央区】

東農業振興課(東区役所内)
熊本市東区東本町16-30
(※4月1日以降は東部まちづくり
センター内)
電話:096-367-9137

※中央区にお住まいの方は、
東農業振興課が相談・受付け
の窓口となっています。

【西区】

西農業振興課(西区役所内)
熊本市西区小島2丁目7-1
電話:096-329-1158

【南区】

南農業振興課(南区役所内)
熊本市南区富合町清藤405-3
電話:096-357-4139

【北区】

北農業振興課(北区役所内)
熊本市北区植木町岩野238-1
電話:096-272-1117